

## SOM ゲージ

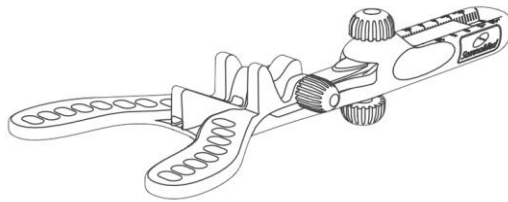
再使用禁止(バイトフォーク及び傾斜台、傾斜台調節ねじのみ)

### 【禁忌・禁止】

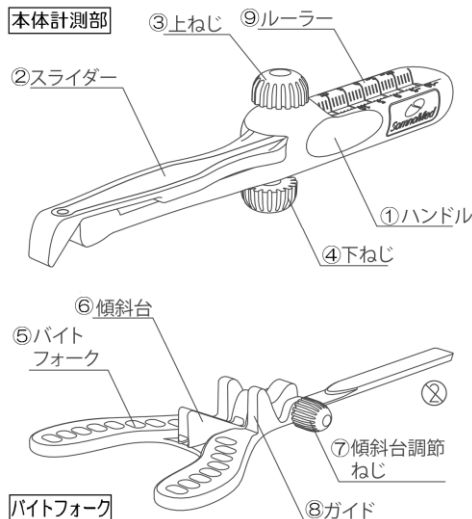
- ・バイトフォーク及び傾斜台、傾斜台調節ねじは再使用禁止。  
(感染の恐れがある)
- ・本体計測部(ハンドル、スライダー、上ねじ、下ねじ)は使用毎に必ず滅菌処理を行うこと。(感染の恐れがある)

### 【形状、構造及び原理等】

#### 1. 外観



#### 2. 各部の名称



#### 3. 原理

バイトフォークにシリコン印象材をのせ、咬合印象を採得する。

### 【使用目的又は効果】

本品は、印象採得時に、印象材を盛り、保持し、圧接するために用いる器具である。

### 【使用方法等】

#### 1) 下顎前歯部の設定

ハンドルの上ねじを緩め、バイトフォークおよび傾斜台をハンドル部より取り外します。

ハンドルの下ねじを緩め、スライダーが前後方向に可動することを確認後、スライダーを下顎前歯部切縁に置きます。スライダーの斜面部とハンドル先端部で下顎前歯を挟み込むようにスライダーを移動させ、下ねじで固定します。

#### 2) バイトフォークの装着

下顎前歯部からハンドルをはずし、歯列の大きさにあったバイトフォーク(スモール・ラージ)を選択します。ハンドルにバイトフォーク、傾斜台を装着し、1)で設定した位置に戻します。この際に下顎の最後臼歯がバイトフォークで一部又は全部カバーされていることを確認します。

上下顎を軽く閉じ、上顎前歯が傾斜台の上に乗り、唇側面がガイドに接触していることを確認します。

#### 3) 傾斜台の調整

上ねじを締めてバイトフォークを固定後、傾斜台調整ねじを緩めます。傾斜台を移動させて、上顎前歯部の開口量の調整を行い、傾斜台調整ねじを締めて傾斜台を固定します。

#### 4) 開始位置の決定

患者に下顎を中心位(患者の習慣的な閉口時の顎位)とするよう指示をし、ルーラー上に示された値を記録します。次に下顎を複数回、最前方位に移動するよう指示をし、ルーラーに表示された最大値を記録します。

SOM ゲージを口腔内から取り出し、装置製作に適切と思われる開始位置(中心位と最前方位の3分の2程度の位置)で上ねじを締めてバイトフォークを固定します。

#### 5) 咬合状態の記録

上下歯列の位置関係の記録には、市販の咬合採得用シリコン印象材を使用します。

バイトフォークの表面にシリコン印象材を注入し、口腔内の2)で設定した位置に SOM ゲージを正確に戻します。すみやかに上顎前歯部が傾斜台の上に乗り、唇側面がガイドに接触する位置で閉口し、シリコン印象材の硬化を待ちます。シリコン印象材硬化後、SOM ゲージを口腔内から取り出し、バイトフォークの維持部(穴)に十分なシリコン印象材が入っていること、上下歯列の咬合記録が全歯列にわたり記録されていることを確認します。

### 【使用上の注意】

#### 1) 使用注意

- ①【使用目的又は効果】の項に記載された用途以外には使用しないこと。
- ②バイトフォーク及び傾斜台、傾斜台調節ねじは感染防止のため、再使用しないこと。
- ③本体計測部(ハンドル、スライダー、上ねじ、下ねじ)は、使用毎に必ず滅菌すること。  
(推奨:オートクレーブ、121℃、15~20 分または、134℃、3 分)
- ④本品に異常がないことを絶えず監視すること。
- ⑤本品に異常が発見された場合は、速やかに機器の使用を中止するなど適切な措置をとること。
- ⑥本品が患者の手に触れないようにすること。
- ⑦本品を勝手に改造しないこと。
- ⑧本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 【保管方法】

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・水圧、温度、湿度、風通し、直射日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- ・化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

#### 【製造販売元】\*\*

ベントロンジャパン株式会社

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17

TEL. 03-5746-0316 FAX. 03-5746-0320

#### 【製造元】\*

Dongguan Huike インダストリアル Co., Ltd (中国)

(Dongguan Huike Industrial Co., Ltd)